

職場体験感想文コンクール2024

タイトル	児童のことを考える大切さ	事務局	110
学校名	酒田市立第一中学校	氏名	庄司花音

私は、6年間お世話になった小学校の先生に憧れている。そして年収や仕事安定しているという点でも、小学校教諭は魅力的な仕事だと思っている。昨年度の総合的な学習では、小学校教諭の仕事内容や年収、必要な学歴などを調べた。また、インターネットのサイトで教員採用試験の模擬テストをしてみた。やってみると、最初は20点や30点くらいだった点数を60点まで上げることができた。それを踏まえて、今年度の総合的な学習では試験勉強を続けた。試験勉強は、教員採用試験の過去問を扱ったサイトで勉強した。そして今年度は、試験勉強以外にも指導案をつくり実際に授業を行おうと考えた。そこで、実際に働いている人に私の活動について助言していただきたいと考えた。

私が助言をいただいたのは、琢成小学校6年生の担任の佐藤和音先生だ。2年前は私の担任だった先生だ。先生から見た小学校教諭の仕事内容や先生になった理由などを聞かせていただきたいと思った。電話で依頼したところ、快く受け入れてくださったのである。

7月19日に、今まで学んだことや和音先生に聞きたいことを準備して、琢成小学校にお邪魔させていただいた。まず、先生から仕事内容や小学校教諭になった理由をうかがった。うかがったところ、小学生への授業の他にも仕事がたくさんあり、保護者への対応なども大変な仕事だそうだ。だが、小学生が成長していく姿を見守るのが楽しいとおっしゃっていた。先生のお話をうかがったあとに、私が今まで調べてきたことや学んできたことを聞いていただいた。発表するのは少し緊張したが、総合の活動に協力すると言っていた。そして、試しに作った円の面積の単元計画の指導案を見せると、教科書のコピーや指導案の見本をくださった。「また9月に訪問したい」と言うので「ぜひ!」と歓迎していただいた。

それから私は指導案をもう一度作ってみようと思い、自分の学校の数学の先生に本も借りた。今回は指導案の枠を作ってもらったところに、指導計画を埋めていった。実際に書いてみると、評価する点や予想される生徒の反応を書くのがとても難しかった。また、教員採用試験の勉強も進めた。教育基本法や学校保健安全法などの問題もあり、時間をかけて理解していく必要があると感じた。

そして2回目の訪問の9月6日は、6年生の授業を見学させていただいた。その日は5時間目に社会、6時間目に道徳の授業を見せていただいた。社会の授業は、平安時代の内容について自分たちでクイズを作るといった内容だった。教科書やタブレットなどを使って、様々な問題を作っていてすごいと思った。道徳の授業では、女性の差別についてのお話をしていた。先生がお話を讀んだあと、すぐに感想を言えて

いるところがすごいと思った。スムーズに授業が進んでいるのを見て、次の訪問で授業するときは頑張ろうと思った。そして次の訪問がさらに楽しみになった。また、指導案のアドバイスをいただき訂正した。

訪問3回目は9月25日。その日は1日訪問させていただいた。2時間目の6年生の授業以外の時間は、他の学年の授業を見学させていただいた。

その日の2時間目は、私が先生として6年生の授業をした。授業の内容は6年生算数「円の面積 いろいろな図形の面積」の単元だった。円の面積の問題を復習したあとに、円の面積の応用問題を話し合いながら解いてもらった。時間通りに授業を終えることはできなかったが、6年生のみんなが最後まで頑張って解いてくれてとても嬉しかった。また今回は、授業の事前準備を先生に全てしていただいた。事前準備も授業をするうえでとても大切なのだということがわかった。

2時間目の授業以外の時間は、他の学年の授業を見せていただいた。先生によって、クラスによって教え方は全く違っていたが、児童の様子をじっくり見て授業をすることが大切なのだということがよくわかった。教室の壁や廊下などの展示も先生によって違った。聞いてみると、展示の仕方を決めている先生もいて、教室の展示も大切なのだなと思った。

休み時間は、一緒に遊んだりたくさん話しかけたりしてもらえ、とても嬉しく感じた。児童の中には、折り紙をプレゼントしてくれた子もいて、かわいいなと思った。とても充実した職場訪問、職場体験をすることができた。

計3回の訪問を振り返る。小学校教諭になるために必要なことはもちろん、子どもたちへの接し方や見守り方についても学ぶことができた。それから、授業の事前準備の大切さも学ぶことができた。小学校教諭という職業は、毎年担当するクラスや学校が変わることもあり大変だけれど、「クラス」に合わせた指導の仕方が大切なのだということがわかった。そしてメンターとの出会いを通して、自分より上の立場にいる人への声のかけ方や電話のかけ方を学ぶことができた。

最後に、今年度の総合的な学習について振り返る。去年とは違い、実際に試験で出された問題を解いて勉強することができた。すぐに身につくものではないので、コツコツと勉強していきたい。また、指導案を作りその通りに授業を行った。初めてのことばかりで戸惑うことも多かったが、和音先生からたくさんのアドバイスをいただいた。今回学んだことを大切にしていきたいと思う。クラスや児童のことをしっかり見てときに優しく、ときに厳しく指導することができる先生になっていきたい。